



横大路
田園まちづくり

横大路 まちづくりニュース

第5号

横大路のまちづくりの方向性を確認しました

⇒そして…横大路の将来像について考えました

1月24日（土）、第4回まちづくり協議会を開催しました。役員 11 人、市役所開発審査課職員 1 人、アドバイザー 1 人が参加しました。

前回に引き続き、横大路の将来像について考え、まちづくりの方向性を確認しました。

さらに、「こうなったらいいな」、「こんな取り組みをしたら」、「難しいけど大事だ」など、具体的な意見を出しあい、「未来予想図」を作成しました。横大路の将来に向けて取り組みたいことを盛り込んでいます。

今号では、まちづくりの方向性と、未来予想図について、ご紹介します。

2班に分かれて、将来像を考え、意見を出しあいました

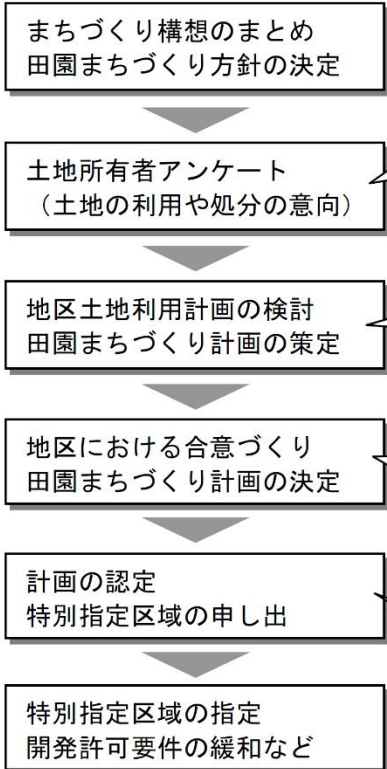


<今後の検討の進め方>

今後、まちづくり構想をとりまとめ、まちづくり方針を確定していきます。

次年度には、土地に関する意向調査を行い、地区土地利用計画を検討していきます。

いよいよ具体的な中身へと進んでいきますので、皆さんの熱心なご参加をお願いします。



地権者の方に、土地の利用や処分に関する意向や予定をお聞きします。権利に関する重要なアンケートになります。

特別指定区域の指定を見越して、地区の土地利用計画を考えます。

地区土地利用計画について、地元で合意します。住民の皆さんが参加し、計画を理解し、納得できるよう、取り組みます。

以降は、市における公式の手続きに入ります。

①このあたりの自然は守っていこう



- 高御位山など山並みの保全活用
- ハイキングコースに看板を立てる
- 登山道のマップの整備（播磨アルプスマップを参考に）
- ハイキンググループなどが植樹など頑張ってくれているので、それを応援する

• 墓地や峠で育てている桜は守っていきたい

②川や池をきれいにし、このあたりに水辺の休憩所や散策路をつくろう



- 法華山谷川の堤防に桜並木をつくりたい
- 峠の池の池底のメンテナンスをする
- 小山の西裾に展望の良い休憩所をつくる
- 峠の池の土手を整備して周回遊歩道をつくる

③このあたりの風景や景観は守っていこう



- 田園風景を守りたい
- 辻登山口からの登山道の整備、横大路全景が眺められるようにしたい
- 集落では、外壁の色の規制、生垣設置の推奨
- 稲岡工業のレンガ塀や煙突は懐かしい風景。記念写真ぐらいは残してはどうか

④このあたりの農地は残していこう、農業活性化に取り組もう



- 現在の農地は残す（農用地、整理田）
- 整理田は調整池の役割も果たしているので、農振農用地でなくても現在農地の部分は保全すべき
- 資材置場が虫食的に立地するのを防ぐ
- 西地区の営農組合、ボランティアグループによる景観作物栽培などの取組を推進していく
- 営農組合等の共同化を検討する

⑤この歴史文化資源は守っていこう、活用しよう



- 歴史や文化財の由来を調べて、明示して紹介し、注意を呼びかける
- 横大路古墓は、ちゃんと調べて、放置せずに、祠（ほこら）を作るなどしてきちんと管理するのがよい

⑩このあたりに便利施設を呼び込もう

- 需要があり立地の話があれば、稲岡工業跡地に、商業施設や医療・福祉施設を誘致してもよいのでは
- 車で5分、10分の距離に施設があるので、横大路の町内に誘致するのは無理。宅配もあり必要性も少ない
- 志方町の医院で充足している

⑪このあたりに活性化施設を呼び込もう

- 自由持ち込みの農産物直売所を便利な場所に整備する（例：赤谷川沿いの道路沿い、かこタクシーのルート付近）
- 農を活かした活性化施設（市民農園、体験農園、農産物直売所）は考えたい
- J Aがファーマーショップを展開しているので相談してみる

⑥この道路は広く、安全にしよう

- 東西南北の主要道路を広げる（時間がかかることだが、まちの将来構想なので是非盛り込むべき）
- 主要道路の交差点は狭い上に道路中心が食い違っているのが危険。稲岡工業跡地の開発に合わせて、部分的にでも拡幅できればよい



- その他の生活道路で特に狭い箇所についても、できるだけ広げていく（市道で2項道路を中心に消防車が入れるようにする）
- 溝のフタかけ（グレーチング）、隅切り、一部拡幅などの改良をはかる
- 防火用水までポンプ車や消防車が入れないので、せめてその部分は道路を広げたい



⑦このあたりに公園・広場・グランドゴルフ場などをつくろう

- 稲岡工業跡地の一部に公園が確保できれば、町の中心部なので、非常によい



- 小山の西裾を使って、自然の中で子どもが遊べる場所をつくる。グランドゴルフ場も併設

⑧このあたりでは事業所が続けられるようにしよう

- 現状の範囲で継続される分には許容せざるを得ない。現地拡張は考えにくいので、協議して決めるのがよい
- 稲岡工業跡地に働ける場所を設ける（意向を聞く）



⑨このあたりに新規居住者の方々に来てもらおう

- 集落内の既に住宅に囲まれてしまっている農地、空き家の集まっている場所を整備して、新規居住者が住めるようにする。ただし、取り付け道路の整備はある。
- 稲岡工業跡地に住宅地をつくってはどうか（意向を聞く）
- 空き地、空き家の管理を所有者に徹底させる



横大路地区の未来予想図
(こうしたい、こうなったらいいな)

※1月24日のまちづくり協議会での意見の整理

早速に取り組むべき事、地域で実現できそうな取組

- ①道路整備、主要道路の拡張(時間はかかるが重要)
- ②農地を守る、放棄田対策
- ③空き地、空き家対策
- ④公会堂を活用し、住民の交流を図る

横大路「田園まちづくりの方向性（案）」をお知らせします

横大路の良いところを、「守り継承する取組」からはじめ、よりよいものへと「改善する取組」や、まちづくりに必要なものを「新たに付加する取組」へと広げていきます。

具体の活動は、町内会と連動して、継続的に取り組んでいきます。

A：守り継承する取組

- (1) 高御位山、法華山谷川、峠の池などの自然を守り活かそう
- (2) 農地を守り、豊かな田園風景を継承しよう
- (3) 歴史文化を守り活かそう

B：改善する取組

- (4) 快適な生活基盤を整備しよう（道路、公園、下水道、排水など）
- (5) 地域を支える事業所の継続・拡張と、住環境との調和を図ろう

C：新たに付加する取組

- (6) 地区外の人・若い人が住めるよう、新たな住宅が建てられるようにしよう
- (7) 町内のふれあい、交流を進めよう（公会堂の活用、交流の場や機会づくり等）
- (8) 農を活かした活性化を進めよう（農産物直売所、市民農園、体験農園などの導入）

お問い合わせ

◆まちづくり協議会に関することは…
まちづくり協議会会長（ ）まで
（電話： ）

◆田園まちづくり制度に関することは…
加古川市役所開発審査課（ ）まで
（電話： ）